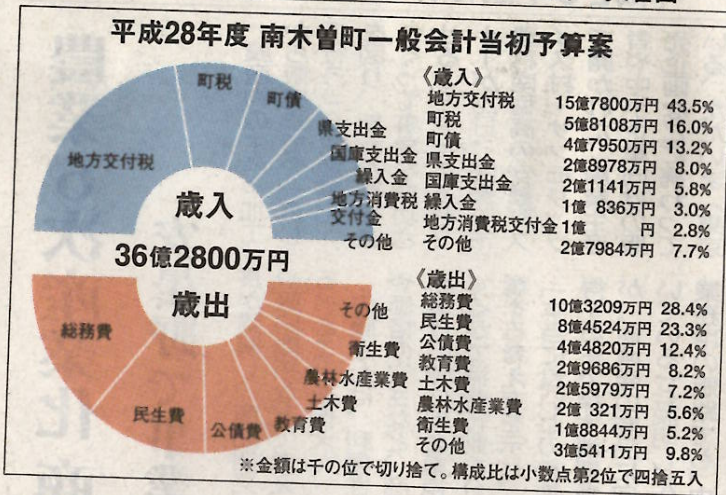


平成 28 年 (2016 年) 2 月 24 日 水曜日

平成 28 年度 南木曾町一般会計当初予算案



南木曾

町予算案 36億2800万円

新年度 一般会計 5.8%減 蘇南高の存続支援

南木曾町は23日、歳入・歳出の総額を36億2800万円とする平成28年度一般会計当初予算案を発表した。新規事業として、蘇南高校が新年度から始める学習塾「蘇南アカデミー(仮称)」や語学研修などへの補助として、教育費に計524万円を盛り込み、高校の存続に向け本格的な支援に取り組む。

2年生の希望者を対象とした語学研修は、旅費の補助として270万円(1人当たり15万円分)を計上した。進学に力を入れるため、4月から始める学

(1日4000円程度)、町内の空き家を生徒の下宿として活用する事業に向けて156万円を計上した。森洋司教育長は「蘇南高校を充実・発展させ、魅力を高めるための予算計上」とする。(細野はるか)

骨格編成でも膨らむ経費

一般会計は前年度当初比5・8%減となった。4月に町長選挙を控え、「骨格型予算編成」としたものの、木曾広域連合の新ごみ処理施設建設工事負担金や、防災行政無線のデジタル化工事などの必要経費が生じ、過去5年では本年度に次ぐ予算規模となった。

平成26年7月に梨子沢で発生した土石流災害からの復旧に向けた最終年度となり、梨子沢から農業用水路への水を取り入れる取水口の工事など災害復旧費に計1億2244万円を計上した。歳入では基準人口減に伴い、地方交付税を前年度当初比2・6%減の15億7800万円と見込んでいる。(細野はるか)